

雑紙保存袋

郡山市の調査によると、「燃やしてよいごみ」として出されたごみの中には、リサイクルできる雑紙が22.8%（R8.5月現在）も含まれていることが分かりました。

多くの紙類が資源として活用されずに焼却されてしまっていることから、家庭での雑紙の分別を推進するため、イベントやごみ減量教室などにおいて「雑紙保存袋」を配布します。

配布時期：8月から
配布枚数：20,000枚
配布方法：各種イベントやごみ減量教室、出前講座、公共施設等で配布



裏面には分別早見表があって便利！



溜まった雑紙は資源として、民間の回収スポットや資源物の日に排出してリサイクルしましょう。